

平成30年度事業計画

一億総活躍社会、最大のチャレンジは働き方改革です。景気が上向き傾向の中、人口減少と働き手不足が叫ばれ、元気な高齢者への期待が大きくなっています。その中で、シルバー人材センターの豊かな経験、知識や技能を持つ会員の活躍は期待され、センターの地域における役割もますます重要になっております。

平成29年度は、会員の拡大と組織の充実に励んできた一年でありました。就業の適正化に伴い、派遣就業の拡大、多種多様な就業機会の拡大にも力を入れてきました。低迷していた事業実績も年度後半から上昇に転じてきましたが、会員数は、なかなか増加していない現状です。就業機会の増えてくる中で、会員増強は最大の課題です。魅力ある組織をめざし、仲間を増やし強固な組織にしていく必要があります。生きがいを見つけ地域の一員として社会に貢献したいという会員と共に「地域に愛され、信頼されるセンター」を目指し歩んでまいりましたが、引き続き、“元気に就業 地域に貢献”のスローガンのもと、会員・役職員共に全員参加の第二次事業改革最終年度を進めてまいります。

目標の達成には、組織基盤の強化が急務です。会員の増強及び就業機会の拡大への取組等を確実に推進する必要があります。そのために働き手としての市場を意識したシルバー派遣事業の推進、地域就業機会創出・拡大事業として従来から取り組んでおります子育て支援・かるがも児童クラブ等や介護予防・日常生活支援総合事業等の就業機会の拡大、観光事業等の推進、新たな分野への参入・事業の創出等積極的に取り組んでまいります。また、安全・適正就業を徹底し、就業中の事故防止、交通事故防止のための講習会や会員の資質向上のための研修会を開催します。

今年度は、創立35周年、統合10周年の記念事業も予定されています。シルバー事業啓発、会員増強、就業機会の拡大に向けて記念事業実行委員会を中心に職群、地域班と連携して積極的に進めてまいります。

今後とも、会員一人一人が生活に潤いを持ち、センターに関わる全ての人が「働く・学ぶ・繋がる」を意識して喜びある人生をおくるよう努めてまいります。また、それぞれの持つ知識経験を生かし「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、地域社会と連携して、センターの更なる飛躍・発展を目指します。

平成30年度の事業計画実施に当たっては、事業改革基本方針に基づき、次のとおり推進します。

事業実施計画

1. 安全適正就業の推進

安全な就業はセンター事業の基本です。就業中の事故や交通事故を防止する上で、安全適正委員会を中心に、安全パトロールを実施します。健康管理については、特定健診を含め年1回以上の健康診断を受診、自己の健康意識の啓発に努めます。また、会報等を通じて会員への安全就業の徹底、安全意識の高揚に努め事故ゼロを目指します。引き続き「適正就業ガイドライン」を基に適正な就業に努めていきます。

2. 就業機会の確保

「臨・短・軽」の就業形態が基本であり、安全適正を意識して就業開拓に取り組みます。就業開拓する上で、不適切な就業内容や民業圧迫についても配慮し就業機会の拡大を図ります。地域就業機会創出・拡大事業、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業による就業は地域の活性化、地域の発展にもつながるため積極的に取り組みます。また、就業機会の拡大と会員の増強は両輪であり、福祉を中心として就業の増加も予想されることから今まで以上に女性会員の増強にも努めてまいります。

3. 地域就業機会創出・拡大事業、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

地域就業機会創出・拡大事業で実施している「かるがも児童クラブ」は、共働き家庭の大切なお子様をお預かりする子どもの居場所です。保護者、学校、地域のご協力をいただきながら連携して、安全第一の就業とセンター会員ならではの技術や知恵の伝承を入れ特色あるクラブ運営をし、子どもの支援・親の支援をしていきます。また、市内外の観光客を含めた集客を行政が力を入れている観光事業に郷土愛豊かな会員が観光案内人として2年目を迎えます。より一層真心込めた就業に努めます。介護予防・日常生活支援総合事業においても焼津市と連携し、福祉家事援助事業を含めた福祉総合支援事業とし引き続き推進していきます。

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業は、現役世代の方の労働をサポートするためのシルバー派遣事業です。現役世代の雇用環境を守るためや、会員の就業を確保し、就業の適正化を図るための手法として取り組んでいきます。

これら事業は、地域の発展、焼津市の活性化に寄与していくものですので、行政をはじめとして関係機関と連携してご理解ご協力をいただきながら進めていきます。

4. 奉仕活動

市内外の公共の場、施設等の清掃や環境美化等の奉仕作業は、会員相互の交流を深める場、事業改革の一環としてセンターの存在と活動を広くアピールし、働くだけでなく潤いのある組織をめざし、地域貢献に努めていきます。

5. 事業改革の推進

「元気に就業 地域に貢献」のスローガンを掲げて、第二次事業改革も最終年度になります。ポイントカード制度も定着し、会員さんによる口コミによる会員募集も成果が出ています。引き続き会員、役職員全員で会員の増強や就業開拓等に取り組んでいきます。下記の項目ごとに検討して、自主自立の安定的な運営ができるよう実施してまいります。

事業実施項目

- ・会員を増やす。
- ・就業機会を増やす。
- ・事業の活性化。
- ・広報活動の充実。
- ・地域に貢献。
- ・事務局体制の強化。